

## 愛知県環境学習等行動計画 2030 アンケートについて（案）

### 1 実施時期

令和4年10月中旬から11月上旬まで（3週間程度）

### 2 調査目的

愛知県環境学習等行動計画 2030（以下：行動計画）の中間評価のために、平成28年度に実施した行動計画改定前のアンケート調査と同様の調査を行うことにより、行動計画改定時からの取組状況の広がりや課題等を確認する。

### 3 調査内容

令和元～3年度に実施した環境保全活動及び環境学習・環境教育について

### 4 調査対象・方法

対象		方法
県民 3,000名	県政世論調査の対象者	県政世論調査 (7/1～7/20)
事業者 約430事業者	環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）会員 名古屋商工会議所 eco クラブ会員	電子申請・届出システムによる電子回答により実施 (必要に応じてメール、FAXも併用)
NPO 約430団体	愛知県知事又は名古屋市長を所管庁としている特定非営利活動法人のうち、環境保全を図る活動を行う者	
幼稚園 約340園	私立幼稚園、私立幼稚園型認定こども園	
学校 約1,280校	県内の公立、私立小中高等学校、特別支援学校 (国立、名古屋市立を除く)	
大学 約70校	県内の大学(短期大学を含む)	
地域 コミュニティ 【新規】	地域団体※詳細は後述 (自治会、コミュニティ、老人クラブ、子ども会) PTA(約1,620団体)	
市町村 54市町村	県内全市町村の環境部局	

### 5 調査結果の活用方法

- 平成28年度実施アンケートの結果と比較し、進捗状況などから行動計画の中間評価を行うとともに、令和5年度に予定している行動計画の中間見直しのための資料とする。
- 優れた取組事例を共有する。
- 上記について、愛知県のWebページで公開する。

## 6 前回調査（H28）からの主な変更箇所

〈各主体（市町村向けを除く）〉

- ・ 各主体の取組事例を収集するため、紹介したい事例を自由記載する設問を新たに追加。

〈事業者向け〉

- ・ 問1について、SDGsに係る具体的な取組を問う形に変更。

〈幼稚園・認定こども園向け〉

- ・ 問2 自然体験の実施に伴う幼児の変容を問う設問を新たに追加。

〈市町村向け〉

- ・ 問6、7で連携・協働するうえでの重要だと考えることや妨げとなっていることを問う設問を新たに追加。
- ・ 問8で地域団体に関する事例を収集するための設問を新たに追加。

## 7 地域コミュニティの調査について

- ・ 地域コミュニティ（自治会、老人クラブ、子ども会、PTA等）に対する調査を行う。
- ・ PTAについては、他の主体と同様に単位PTAに対するアンケートを行う。
- ・ PTA以外の地域団体については、各組織の最小単位に対しアンケートを展開することが困難である。このため、地域団体については、市町村環境部局に対し環境活動等を行っている地域団体やその事例を照会し、必要に応じて地域団体にアンケート又はヒアリングにより調査を進める。
- ・ 地域団体に対するアンケート又はヒアリングの方法や内容は、市町村環境部局からの回答状況を踏まえて事務局で案を作成し、協議会委員へ意見照会しながら決定する。

## 8 スケジュール

- ・ 令和4年度
  - 8月23日～9月2日 委員への調査票事前確認
  - 9月12日 第1回協議会（アンケートの確認）
  - 10月中旬～11月上旬 アンケートの実施
  - 11月中旬～2月 アンケートの集計・分析  
(地域団体に対するアンケート又はヒアリングを含む)
  - 3月頃 第2回協議会（アンケート結果の報告、中間評価について）
- ・ 令和5年度
  - 必要に応じ、行動計画の見直し